

TEKU・TEKU 秩父まち歩き活動記録

●日時 2013年7月28日(日)11時～17時

●企画趣旨: ナイトバザール発祥の地、みやのかわ商店街のある秩父中心市街地のまち歩きです。秩父のまち(建物含め)の成り立ちと発展を、地形(河岸段丘)や産業文化遺産(繊維、セメント、信仰)を訪ねることで理解し、秩父の魅力の源泉を感じることにしました。

さらに、歴史的建造物を行政だけでなく市民が今なお使用し、再生活用する姿を見て歩きました。

今回の企画は、NPO秩父まちづくり工房の市川さん、宇佐見さん、新井さん、木村さん、NPO秩父こみにていの石川さん等々、秩父中心市街地でまち育ての活動をされている方々のご案内で、皆さんとの交流も魅力でした。

●歩いたコース: 西武秩父駅→銘仙館→秩父神社→旧国際劇場(昼食)→寺内織物(工場見学)→福田家→ふるさと館→旧新井商店→買い継ぎ商通り(NPO事務所に軒下市開催)→黒門通りの店(町屋の再生)→藺田家→宮前家→番場通り→小池煙草店→パリー食堂→安田屋→慈眼寺(秩父札所13番)→だがしやたいへい→こみゅに亭(町屋の再生/懇親会)

●参加者: 雨間洋子、井筒肇、江尻美恵、小野修、梶川愛子、梶川義実、栗原徹、関口智則、*古里実、松本真範、水谷晴子、毛須知之、森川肇(*:コーディネータ)

●案内: NPO秩父まちづくり工房: 市川均さん、宇佐見真一さん、新井靖夫さん、石川大修さん、木村さん、小松さんほか。



【参加者による評価】

(評価点の計算: とても良い A=5 点、良い B=3 点、普通 C=1 点、良くない D=1 点とした平均値)

1 今回歩いた秩父中心市街地のまちの評価 AAAAAABBBBBB (4.0)

A: わずか 4,5 時間の滞在で評価するには短過ぎますが、見所がいろいろあります。寺内織物さんでは、工場内の細かな所まで見せて頂き、機械はもちろんの事、仕組みを説明していただいたりと、とても興味深かったです。買い継ぎ商通り、様々のセンスで店を作っているのが、とても魅力的でした。また、ふらっと訪れてみたいです。



A: 景観の話ばかりではなく、ものつくりの部分(織物工場)の見学等が出来て、少しディープな秩父を発見できたためです。

A: 建物もさることながら、案内していた方々を通じて、まちの人のつながりが窺えたのが何より良かった。

A：歩いて回れる街中に、魅力ある建物を残そうとしている活動が、そこここの見てとれて良かった。登録有形文化財も積極的に指定されていて驚いた。

A：昔の建物を大事にしている取り組みがとても面白く、感動いたしました。

B：街路のあちこちに秩父につながり深いものが表示されている柱？がいたるところにあり、それを探して回るのも楽しいと思います。川越のように観光客があふれているのではなく、のんびりした風情がよかったです。

B：まちがコンパクトでいろいろな場所を歩いて回れるところが良かったです。市街地の建物がそれほど高くなく、武甲山など周辺の山並みと一体となっているところが素晴らしいと感じました。

B：秩父夜祭やナイトバザールで有名だが、札所や、秩父銘仙、セメントなど、歴史や産業と結びついた様々な要素が融合していて非常に魅力的な街。

B：どこの市街も厳しい環境ですが、ここでは資源を保存しようとしている熱意がわかりました。

B：午前中だけの参加でしたので午後も参加できていればA評価とも

2 特に印象に残った場所など

○寺内織物：時代を感じさせる地方家内工業でした。富製糸工場を見学していないのですが、家内工業版の設備がよく保存されており、まだ研修にも使っているとのことでもあり実技もできる条件が整っている。経営者の人柄もいい。

○寺内織物：秩父唯一の織物工場で、その主の案内による見学ができ

たことは、ただの観光では知り得ない貴重な体験だった。

○寺内織物：今も現役の年代物織機が非常に美しく、とても感動的。

○寺内織物：黒光りする現役の機織り機械が美しい。手入れされ、今も動いていることがうれしくなりました。

○寺内織物ほか：秩父銘仙の工場や札所が印象に残りました。アニメとのコラボやいろいろ手探りでやっていることが分かります。

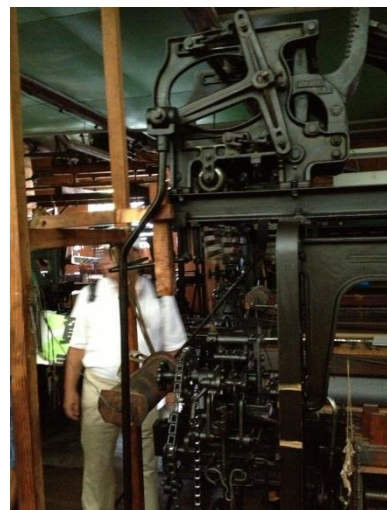
○こみゆに亭：町屋の建物もいいが、中庭の空間がとても落ち着く。懇親会のバーベキューは最高でした。

○こみゆに亭：利用が会員限定とはいえ、かなり使いやすいところがすばらしいと感じました。

○こみに亭：中庭での焼き肉&生ビールは最高だった(^^)V

○買い継ぎ商通り：車が入りづらいところであるが、歩くにはちょうど良く、落ち着いた雰囲気でした。

○買い継ぎ商通りの秩父銘仙出張所：4つの建物を組み合わせた空間



▲買い継ぎ商通りの銘仙出張所

とまわりの路地の雰囲気なかなか良く、建物の使われ方も面白い。カフェバーがやっているときに、ぜひ行きたい。

○**買い継ぎ商通りの秩父銘仙出張所**：建物の価値は？だが、カフェバーをはじめとする利活用のされ方が素敵だった。

○**旧国際劇場**：元の建物の特徴を活かし建物をリニューアルし、レストランとして再スタートしていた。映画と飲食の組み合わせで、いいスポットとなることを期待します。

○**旧国際劇場**：歴史的建築を再生し、いい雰囲気のレストランになっている。

○**古民家再生の取組**：旧国際劇場のレストラン、ほっとすぽっと秩父館、秩父ふるさと館など古民家を改修して交流施設として利用できるものが数多くありました。歴史的資源を上手く活用できているので、さらに増えていくことが期待されると思います。

○**登録有形文化財**：かなり多く点在している点がすばらしいと感じました。

○**だがしやたいへい**：こんにゃくゼリーアイス、美味しかったです。

○**ONPO法人によるまち案内**：地元の方による案内により、ガイドブックにはないような地元ならではの話を聞くことができよかった。有料ではあるものの常に希望があれば案内をうけることができることも評価できる。料金について1人500円程度と適切であり、さらに案内される側も無料と異なり、気兼ねなく案内を受けられることがよい。

○**ONPO法人によるまち案内**：まちの案内だけでなく、そこに住む人の生の声を聞くことができたおかげで秩父のまちをより知ることが出来ました。

○**地元のもてなし**：特に印象が残っているのは、秩父在住の方々のそれぞれの温かなもてなしです。次回、こんにちは～と気楽に訪れたいです。



▲旧国際劇場



▲だがしや たいへい



3 秩父の今後のまちづくりへの提案

○ライバルは川越辺りになるのですが、広域で考えれば、観光資源は豊富であり倉敷や川越のように、旧市街の一角を完璧に観光地として演出する工夫が必要かと思いました。和同開珎や三峰神社、温泉など資源が広がっており、バスによる周遊も団塊世代にはいいのではと思います。住んでいる方にはある意味困惑を伴うかもしれませんが、秩父困民党事件は近代史では特筆すべきことがらでもあり、それなりの保存をし、歴史ファンのニーズにも応えるのがいいのではないのでしょうか。

○おもしろい場所がたくさんあり、ポテンシャルの高いまちだと感じました。もっとたく

さんの観光客を呼ぶ工夫があるとよいです。秩父の街並みが今後さらに良くなるような身の丈にあった発展を期待します。

○見どころがたくさんあり、1日では街の魅力を十分に味わえないので、1泊2日で街を楽しむプランがあるといいと思う。また、初めて訪れた人は街の全体像が把握しにくいので、ぜひ、わかりやすいマップを用意して欲しい。

○見所が点在しているが、まだ観光的には弱い。もっとつながって面になればと思います。玄関口である駅付近のつかみが弱いと感じました。案内所やビギナーズセンターが目立つところにあれば良いかもしれません。

○秩父圏域の人口に対し、飲食店が多いことが秩父の特色と感じます。そこで飲食店を中心に食べ歩きをPRした、まちづくりはどうか。

(参考) 東京など遠方から来る観光客は夕方には秩父を離れる人が多いのでは。これまで帰ってしまうはずだった人をターゲットに夕方の3時以降に食べ歩きのイベントをやってみよう。2軒ハシゴ、3軒はしごで飲食した場合は特典があるとか。

○秩父の中心市街地をもっと多くの人に歩いて観光できるツアーの企画。民間の観光ツアーのなかに秩父まちづくり工房のまち歩きをオプションとして売り込む。2～3時間程度で歴史、文化、人の暮らしなどを地元の方の話を通して、秩父をより深く知って好きになってもらえるようなまち歩きを企画してはどうでしょうか。

○こみゅに亭のような昔の施設を利活用する動きがさらに進むとすばらしいと思います。

○今の雰囲気はずっと続いていて欲しいと願います。

○既存のコミュニティはとても充足しているように感じた。また秩父国際劇場をはじめとして、地元の若い人たちの活躍も見て取れた。となれば外部からの、特に若い者に対して、既存のコミュニティで歓迎し、定住を促すことが、まちの継続的な活性につながるのではないかと、直感的に思った。

○いわゆる観光地だけでなく、散歩の達人たちが歩くまちとして、もっとアピールして欲しい。NPO 秩父まちづくり工房のようなまち案内人やまちのコンシェルジェに会える仕組みや情報窓口が必要だと思います。

▼西武秩父駅前より武甲山を臨む



4 その他、今回のまち歩き企画の感想を自由記入

○秩父町歩きの入門編で銘仙館などの中が見られなくて残念でした。でも工場内を見学できたり、ふだんではなかなか経験できないことができてありがたかったです。秩父の名物の食べ物を味わう時間がなかったことも心残りです。案内して下さった方々が地元を愛す



▲銘仙館

る心が伝わってきました。地元の方に案内していただけて良かったです。(Y.A)

○久しぶりに tekuteku に参加し、街歩きは楽しい！とつくづく思いました。秩父の魅力をもっと知りたいと思いますので、次回はゆっくり時間を取って、出来れば一泊して秩父のまちを味わいたいと思います。(A.K)

○街並みや建築も良かったです。秩父まちづくり工房をはじめ、まちづくりや街に関わる様々な人の話が聞くことができ、非常に有意義な1日でした。(T.K)

○まちの歴史、その土地の人の生活に触れることができよかったです。(T.S)

○今回のまち歩きでは地元の方の話を通して秩父の知らなかったことが聞くことができとてもよかったです。こみゆに亭での懇親会では、地元の食材（豚肉、しゃくしな、桃など）を味わうことができ素晴らしいおもてなしでした。また中庭が心地良い空間でいろいろな話ができとても有意義な時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。(T.M)

○今回初めての参加でしたが、景観を楽しむだけではなく、実際のものづくり、商売等に触れる事が出来た事が非常に興味深かったです。(M.M)

○今回のまち歩きはいろいろな方にいろいろな場面で案内していただいたので、面白かったし、そこからそれぞれの人のつながりが感じとれて、とても良かった。とてもアットホームで、秩父ならではの...といったところなのでしょうか。(H.M)

○20年ほど前に家族で秩父の温泉宿に一泊し、和同開珎、秩父・三峰神社、羊山公園などを見聞しましたが、秩父線や市内は見物していないこともあり今回参加しました。多くの町を歩いているわけではないので、評価などはおこがましいのですが、とにかく観光資源を保存している熱意は伝わりました。

秩父線各駅停車での乗り心地は良く、家族づれのハイキング、おじさんお婆さんの山登りにはもってこいではないかと感じました。また電鉄自体も千葉のどこかにある「ここには『何もない』があります」で人気のある電鉄の感じがあり、要は工夫次第で金をかければよいということではないのでしょうか。最近のファンは、確かにお金はないのですが、見る目楽しむコツを知っている水準の高い人たちなのだと思います。



▲こみゆに亭での懇親会



▲買い継ぎ商通り



▲宮前家



広域な観光資源を考慮すると秩父マラソンもいいアイデアかと思います。(匿名希望)

(コーディネータより)

○観光資源が広く豊富にある観光地、秩父ですが、今回は中心市街地に宝石のように散らばる登録有形文化財の建物をコンパクトに見て歩く企画を、地元 NPO 秩父まちづくり工房の皆さんのご協力で実現することができました。歴史ある建物や産業遺産を今も引き継ぐ皆さんとの心温まる出会いもある楽しいまち歩きとなりました。本当に感謝です。西武鉄道の TOB 株式公開買付による西武秩父線廃止が話題にされるなど心配事もある秩父ですが、まだまだ、たくさんの魅力があり、磨けば光る資源とホ

スピタリティあふれる人々の住む地域です。次の機会には、是非とも一泊、二泊で秩父を深く堪能したいですね。今後も埼玉の魅力ある地域のまち歩きを企画しますので、そちらも是非ご参加ください (古里実)。

